

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設名	BunBu学院Jr. 戸越園
所在地	東京都品川区戸越5-4-3 アズ品川ビル202

1 活動のテーマ

五感

＜テーマの設定理由＞

体を使い、身体のしなやかな動きの会得とと、平均台の基礎となるバランスをとることで、のちの平衡感覚の使い方をスムーズにさせ、挑戦意欲をもち身体を動かすことの心地よさを知る

2 活動スケジュール

身体を動かすことの心地よさを知るために、子ども達の年齢や興味関心に応じて随時、活動に取り入れていく。

3 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

※活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具

鉄棒 平均台 バランスストーン、ビニールプール

4 探究活動の実践

＜活動の内容＞

一人でチャレンジする気持ちも大切にしながら、発達に応じて手を添えるなど保育者が援助した。2人で渡る姿や、平均台に座ってくっつき合う姿等が見られ、ハイハイやキラキラ、ジャンプ等保育者の動きをよく見て上手に身体を動かす事が出来ました。

＜活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり＞

※活動の様子が分かる写真を2枚以上を貼付してください。
(HPなどで公開する可能性がありますので、公開可能なものを使用ください。)



5 振り返り

＜振り返りによって得た先生の気づき＞

それぞれの子どもなりにイメージを広げて、平均台を渡ったり、ビニールプール遊びに挑戦する意欲が高まる取り組みだった。友達同士でアドバイスをしあっている様子が見られ、バランスを取ったり、一人で滑ることを怖がる子より、楽しむ子の姿が多くみられ「じぶんでやりたい」という主体性の芽生えを感じた。